

昨年10周年を迎えた“元祖Kビューティーアワード”

オリーブヤンググローバルモール、

「2025 OLIVE YOUNG AWARDS」特設ページを公開

アワードならではの特典が多数登場！最新Kビューティのトレンドをリアルタイムで体験

韓国を代表するビューティ&ヘルスストアであるオリーブヤング（OLIVE YOUNG）が運営する公式海外オンラインストア「OLIVE YOUNG Global」は、韓国で毎年年末に開催される代表的イベント「OLIVE YOUNG AWARDS」の受賞候補商品を集めた特設ページを、2025年12月7日(日)より公開いたしました。

今回の特設ページでは、受賞商品を対象に、グローバルモール限定セットやカテゴリー別ベストアイテムの推薦ゾーンなど、アワードならではの様々な特典を展開します。日本でも韓国と同じ時期に商品を購入でき、最新のKビューティトレンドをリアルタイムで体験することができます。

■ 「2025 OLIVE YOUNG AWARDS」特設ページ概要

特設ページ： <https://global.oliveyoung.com/event/planning?plndpNo=1639>

開催期間：2025年12月7日(日)0時00分～12月30日(火)23時59分

対象商品：「OLIVE YOUNG AWARDS」受賞商品

特典：グローバルモール限定セット

カテゴリー別ベストアイテムの推薦ゾーン など



■ 「OLIVE YOUNG AWARDS」について

「OLIVE YOUNG AWARDS」とは、年間の顧客購買ビッグデータを基に、部門別の人気商品を選定・発表する年末トレンド総決算イベントです。昨年10周年を迎え、1年間の韓国ビューティ・ウェルネストrendを示す業界を代表するイベントとして定着しました。2025年アワードでは、2024年7月1日から2025年6月30日までに蓄積された1.8億件の購買データとカテゴリーごとの最新トレンドを総合分析し、全40部門・166品のKビューティ&ウェルネス商品を選定しました。

OLIVE YOUNG

特に今年のアワードでは、世界的なKビューティー人気の拡大を受け、グローバル部門として「ベストパフォーマー」「ライジング」「ルーキー」の3部門を新設しました。韓国内オフライン店舗の購買データに加え、150カ国以上で利用されている「OLIVE YOUNG Global」の購買データも幅広く反映しています。

■オリーブヤングについて

オリーブヤングは1999年に設立された韓国を代表するビューティ&ヘルスストアで、世界中のお客様に“ヘルシービューティー”の価値を届けています。全国約1,390店舗、20年以上のノウハウ、そしてデータに基づくインサイトをもとに、Kビューティ・ウェルネス商品を提案。特にZ世代や20～30代女性の幅広い支持を受けており、日本でも「韓国ビューティの出発点」としてよく知られています。

2019年にローンチした「OLIVE YOUNG Global」は、日本を含む150カ国以上で利用可能で、正規品保証と安心できる購入体験を強みに、日本の顧客からも“信頼できるKビューティ公式購入チャネル”として高く評価されています。

■CJ オリーブヤングについて

CJ オリーブヤングは、1999年に創業した韓国を代表するビューティ&ヘルスストアです。グローバルライフスタイル企業であるCJグループの子会社として、世界中のお客様に「ヘルシービューティー」という価値を提供し、業界をリードしています。1,390店舗以上の展開、20年以上にわたる豊富な実績、データに基づくインサイト、そして信頼できるパートナーシップを強みに、オリーブヤングは旗艦ブランド「Olive Young」を通じて、トレンド性と効果性を兼ね備えたK-ビューティーおよびウェルネス製品を厳選してお届けしています。オリーブヤングは2019年に「オリーブヤンググローバル」を開設し、世界150カ国にサービスを提供し、国内のオンラインモールの会員数は1500万人に達しています。

さらに、オリーブヤングは、BIOHEALBOH、wakemake、BRING GREEN、COLORGRAMをはじめとする自社プライベートブランド（PB）の開発と輸出を積極的に行っています。これらのブランドは、K-ビューティーの世界的なリーチと認知度を高め、韓国市場を超えたさらなる成長を目指しています。

昨年、オリーブヤングは日本現地法人を設立したのに続き、2024年には米国カリフォルニア州ロサンゼルスにCJ Olive Young USAを設立しました。これにより、今後米国や日本といった主要グローバル市場での事業拡大を加速させ、世界No.1のグローバルK-ビューティー ショッピングプラットフォームとなることを目指しています。